

研究タイトル：

協働型まちづくり・建築計画の手法に関する研究



氏名：	今田 太郎 / IMADA Taichiro	E-mail：	imada@gifu-nct.ac.jp
職名：	准教授	学位：	工学修士

所属学会・協会： 日本建築学会

キーワード： ワークショップ 市民協働 環境・建築プログラミング コンヴィヴィアル 自己組織化

技術相談
提供可能技術： 協働型地域開発・公共空間計画のプロセスデザインおよび実践

研究内容：

■■市民協働型建築・都市計画におけるプログラムの形成プロセス■■

・市民協働型まちづくり、特に市民自身の多様な指向性に基づく主体的な発意による多様な活動を活かした自律的なまちづくりの方法論を研究しています。「創発」概念に基づいて、市民の主体性を誘発する方法や多様な活動を緩やかに結びつける手法の開発について、まちづくりの実践に関わりながら、取り組んでいます。

■■市民協働型まちづくりにおける情報伝達の仕組み■■

・多様な活動が起こる市民協働型のまちづくりでは、様々な情報をどのような形で、情報を必要とする人たちに伝えるかが重要です。今田研究室では、Webや紙媒体等の様々なメディアを活用して情報を展開します。さらにアンケート等の調査を通して、その広がりと効果について検証するという研究を進めています。

■■市民協働型まちづくりにおけるワークショップの手法■■

・参加者のイメージを喚起する創造的なワークショップの手法の開発に取り組んでいます。

単にワークショップに参加するだけでは、参加者はなかなか前向きな思考・発言をすることはできません。創造力を阻害する心理的な要素を取り除く事で、創造的なイメージが喚び起こされます。ワークショップの成否はいかに参加者の意識を喚起できるかにかかっています。



提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	